

東海第二発電所からのお知らせ

私たちは、原電グループ一丸となって、東海第二発電所の安全確保に全力で取り組んでいます。



振動音を聞いてモーターを点検しています。現場パトロールでは、視覚、聴覚、嗅覚すべてを使って機器の健全性を確認します。



日常の運転操作においては、指差呼称を行って、確実な操作を実施しています。(廃棄物処理制御室)



発電所の運転や機器の監視を、24時間体制で行っています。(中央制御室)



作業の安全を確保するため、日常的に発電所内の放射線レベルを測定しています。



発電所で使用している海水なども、放射能の有無を日常的に調べて安全性を確認しています。



水素ベント装置の設置工事
(現在は完成しています)



水密扉の設置工事
(現在は完成しています)



所員による点検工事



作業内容などの確認
ミーティング



守衛による入構者の確認



火災撲滅に向けた活動



労働災害の疑似体験・体感教育

私たち原電グループは、原子力発電所の安全を守るプロ集団です。

私たちは、最高水準の安全確保を目標とし、原子力施設のリスクを強く認識して、安全最優先に行動します。

東海第二発電所では、万一の事故が発生した場合、発電所員と発電所の近傍に常時待機している所員が直ちに出勤して緊急時の対応にあたります。このため、いざという時にしっかり対応できるよう、繰り返し訓練を行っています。

全ての電源がなくなった場合を想定した電源の確保訓練



所内電源盤までの電源ケーブル敷設訓練



所内電源盤への電源ケーブル接続訓練(日中の訓練)



所内電源盤への電源ケーブル接続訓練(夜間訓練)

原子炉を正常に冷却できなくなった場合を想定した冷却機能の確保訓練



高台からの大容量ポンプ車の走行訓練



大容量ポンプ車を使用した送水ポンプの海中投入・送水訓練



大容量ポンプ車から原子炉や使用済燃料プールへ直接注水できる専用配管へのホースつなぎ込み訓練

シビアアクシデント(過酷事故)を想定した訓練



通常の通信設備が使用できなくなった場合を想定した衛星電話による通報訓練



発電所内の道路にがれきなどが散乱してアクセスできなくなった場合を想定したホイールローダによる障害物撤去訓練

お問い合わせ先
土日祝日を除く 9時～17時



日本原子力発電株式会社

茨城総合事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL: 029-301-1511
東海事務所 茨城県那珂郡東海村白方1-1 TEL: 029-287-1250

当社ホームページ
<http://www.japc.co.jp/>